

平成 27 年 10 月 6 日

学生・教職員各位

北里大学国際部

Bangladesh への渡航時の安全確保に関する注意喚起について

10月3日午前（現地時間）に Bangladesh 北西部のロングプール県において、日本人男性がけん銃で撃たれ、殺害される事件が発生しました。

本件に関し、「ISIL（イラク・レバントのイスラム国） Bangladesh 」を名乗る組織が犯行声明を出し、イスラム諸国における外国人に対するさらなる攻撃の可能性を示唆しています。

本件を受け、外務省のホームページにおいて注意喚起を行うとともに、 Bangladesh についての海外安全情報（危険情報）のレベルが引き上げられています。

つきましては、学生・教職員等が Bangladesh に滞在している場合又は新たに渡航する場合は、以下のとおりご対応いただきますようお願いいたします。

記

【 Bangladesh に滞在している場合又は新たに渡航する場合】

本学における「学生・教職員の海外派遣の判断基準（ガイドライン）」の **Level.2「延期もしくは中止を基本方針とする。」** の対応とする。

やむを得ず、引き続き滞在及び新たに渡航する場合は、報道及び在先最寄りの日本国大使館又は総領事館から最新の情報を入手するとともに、外務省が実施している渡航登録サービスへの登録を行うなど、安全確保に十分御配慮いただきますようお願いいたします。

以上